

21年度（22年3月期） 第2四半期 決算説明資料

2021年11月12日



住友大阪セメント株式会社

1. 国内セメント需要・当社販売数量

2. 21年度 決算

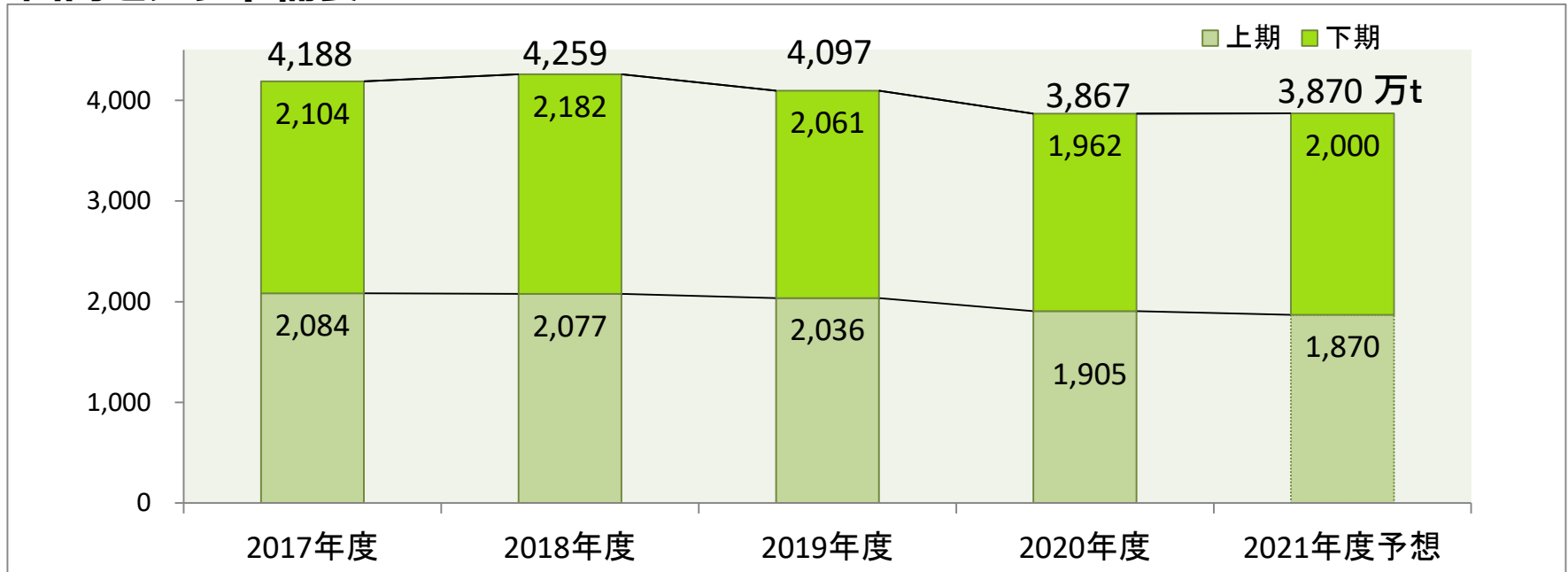
3. 資産負債、キャッシュ・フロー、設備投資等の状況

4. 株主還元の考え方

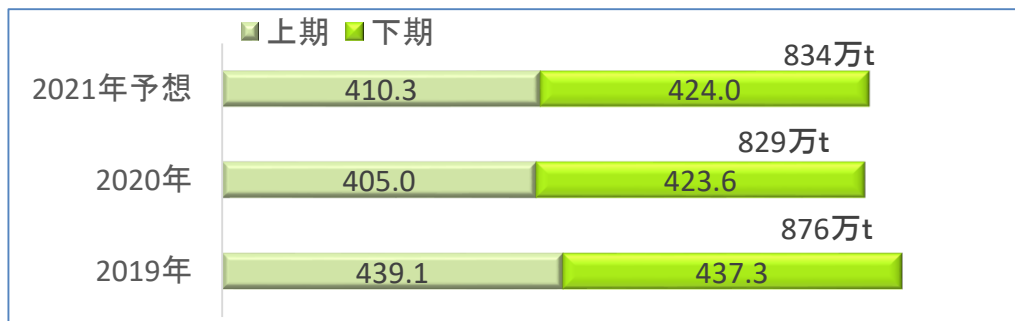
5. 補足資料

1. 国内セメント需要・当社販売数量

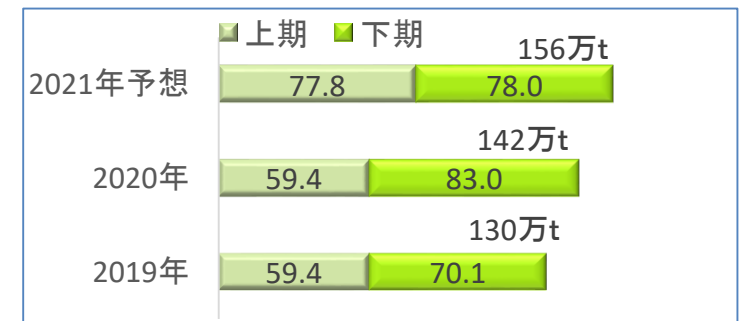
国内セメント需要



当社国内販売数量



当社輸出数量



2. 21年度決算 概要

単位：億円

	21年度			対前年増減			対公表増減		
	上期	下期 予想	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	891 (▲289)	972 (▲290)	1,863 (▲579)	▲230 (59)	▲299 (▲9)	▲530 (50)	9	▲1	8
営業利益	51.8	33.2	85.0	▲8.4	▲72.9	▲81.3	7.8	▲7.8	—
経常利益	69.8	30.2	100.0	3.9	▲80.3	▲76.4	19.8	▲19.8	—
親会社株主に帰属 する当期(四半期) 純利益	60.4	19.6	80.0	15.4	▲52.6	▲37.2	20.4	▲20.4	—

(注) 21年度欄の括弧書きは、収益認識会計基準適用による売上高影響額
対前年増減欄の括弧書きは、収益認識会計基準適用による影響額を除いた純増減額

2. 21年度決算（セグメント別売上高）

売上高

単位：億円

	20年度			21年度			対前年増減		
	上期	下期	年間	上期	下期予想	年間	上期	下期	年間
セメント	885	990	1,875	614 (▲292)	658 (▲288)	1,272 (▲580)	▲270 (22)	▲332 (▲45)	▲603 (▲23)
鋳産品	57	63	120	60 (▲4)	59 (▲5)	119 (▲9)	3 (7)	▲4 (1)	▲1 (8)
建材	70	106	176	100 (6)	125 (2)	225 (8)	31 (24)	19 (17)	49 (41)
セメント関連計	1,011	1,159	2,170	774 (▲290)	842 (▲290)	1,616 (▲580)	▲237 (53)	▲317 (▲27)	▲554 (26)
光電子	30	27	57	18	20	38	▲13	▲7	▲19
新材料	51	56	107	68	81	149	17	25	42
電池材料	2	5	7	6	5	11	4	▲0	4
高機能品計	83	89	172	92	106	198	9	18	26
その他	27	24	51	25 (1)	24 (0)	49 (1)	▲2 (▲3)	▲0 (0)	▲2 (▲3)
合計	1,121	1,272	2,393	891 (▲289)	972 (▲290)	1,863 (▲579)	▲230 (59)	▲299 (▲9)	▲530 (50)

（注）21年度欄の括弧書きは、収益認識会計基準適用による売上高影響額

対前年増減欄の括弧書きは、収益認識会計基準適用による影響額を除いた純増減額

2. 21年度決算（セグメント別営業利益）

営業利益

単位：億円

	20年度			21年度			対前年増減		
	上期	下期	年間	上期	下期予想	年間	上期	下期	年間
セメント	33.1	63.6	96.7	8.7	▲12.2	▲3.5	▲24.4	▲75.8	▲100.2
鋳産品	8.5	9.9	18.4	10.9	10.2	21.1	2.4	0.2	2.7
建材	3.3	13.3	16.6	8.2	14.0	22.2	4.9	0.7	5.6
セメント関連計	44.9	86.8	131.7	27.9	11.9	39.8	▲17.0	▲74.9	▲91.9
光電子	2.1	0.6	2.7	0.5	0.5	1.0	▲1.7	▲0.1	▲1.7
新材料	7.9	12.8	20.7	13.6	17.1	30.7	5.7	4.3	10.0
電池材料	▲3.3	▲2.5	▲5.7	0.2	▲1.8	▲1.6	3.5	0.6	4.1
高機能品計	6.8	10.9	17.6	14.3	15.8	30.1	7.6	4.9	12.5
その他	8.0	8.4	16.4	9.1	6.0	15.1	1.1	▲2.5	▲1.3
合計	60.2	106.1	166.3	51.8	33.2	85.0	▲8.4	▲72.9	▲81.3

2. 21年度決算（セメント営業利益増減内訳）

単位：億円

	20→21年度		
	上期	下期予想	年間
販売・生産数量	4	1	5
国内価格	0	0	0
石炭・石油価格	▲ 26	▲ 54	▲ 80
電力・原材料価格	0	▲ 4	▲ 4
リサイクル原燃料	3	0	3
その他	▲ 5	▲ 19	▲ 24
セメント 営業利益増減	▲ 24	▲ 76	▲ 100

感 応 度	石炭	1\$/t 上昇	1.1億円/年 悪化
	石油	1\$/bbl 上昇	0.4億円/年 悪化
	為替	1円/\$ 円安	1.0億円/年 悪化

3. 資産負債の状況

単位：億円

	21年3月末 実績	21年9月末 実績	22年3月末 予想
現金及び預金	187	170	190
有形固定資産	1,677	1,702	1,717
投資有価証券	571	559	549
その他の資産	862	819	833
資産計	3,297	3,249	3,289
有利子負債	514	482	510
その他の負債	724	695	710
負債計	1,238	1,177	1,221
純資産	2,058	2,072	2,068
負債・純資産計	3,297	3,249	3,289

3. キャッシュ・フローの状況

単位：億円

	21年度 上期	21年度 下期予想	21年度 年間予想
税金等調整前当期(四半期)純利益	85	27	112
減価償却費	92	102	194
債権・債務増減、法人税他	▲55	▲18	▲73
営業キャッシュ・フロー	122	111	233
固定資産取得	▲109	▲105	▲214
資産等売却	24	10	34
その他	▲2	1	▲1
投資キャッシュ・フロー	▲86	▲94	▲180
フリーキャッシュ・フロー	36	17	53
有利子負債増減	▲33	29	▲4
配当金支払他	▲23	▲22	▲45
財務キャッシュ・フロー	▲56	7	▲49
現金及び現金同等物の増減	▲18	22	4
現金及び現金同等物	21/3末 186	21/9末 169	22/3末 190

3. 設備投資等の状況

単位：億円

	20年度 実績	21年度 予想
設備投資	215	234
減価償却費	188	194
研究開発費	32	32

4. 株主還元の考え方

■ 配当の基本的考え方

安定的な配当を継続することを基本に、事業環境、業績見通しや前期配当状況等を総合的に勘案し決定する。

■ 自己株取得については、

業績動向と政策保有株の売却も含め、配当後キャッシュフローの状況に応じて検討する。

単位：円/株

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 予想
中間配当金	55	55	60	60	60
期末配当金	55	55	60	60	60
合計	110	110	120	120	120

5. 補足資料（業績等の推移）

単位：億円

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 予想
売上高	2,448	2,511	2,452	2,393	1,863
セメント関連	2,204	2,249	2,205	2,170	1,616
高機能品	185	196	185	172	198
その他	59	65	61	51	49
営業利益	189.9	141.8	161.3	166.3	85.0
経常利益	201.5	158.0	169.5	176.4	100.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	146.6	78.0	109.2	117.2	80.0
総資産	3,400	3,248	3,211	3,297	3,289
有利子負債	618	611	526	514	510
純資産	2,042	1,941	1,987	2,058	2,068

5. 補足資料（業績等の推移）

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 予想
ROA	(%)	6.0	4.8	5.2	5.4	3.0
ROE	(%)	7.4	4.0	5.6	5.9	3.9
D/E	(%)	30	31	26	25	25
FCF	(億円)	17	92	135	139	53
設備投資	(億円)	251	190	202	215	234
減価償却費	(億円)	177	185	183	188	194
研究開発費	(億円)	30	32	31	32	32
金融収支	(億円)	15	10	10	10	21
期末従業員数	(人)	2,987	2,974	3,005	3,065	-

5. 補足資料（2021年度 単体決算状況）

単体売上高

単位：億円

	21上期 実績	21下期 予想	21年間 見通し
セメント関連	605	634	1,239
高機能品	88	105	193
その他	12	13	25
合 計	706	751	1,457

単体損益

営業利益	33.9	7.1	41.0
経常利益	53.4	1.6	55.0
当期純利益	48.9	11.1	60.0

将来に関する記述等についての注意事項

- ・ 本資料における将来の業績等は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものです。
- ・ 実際の業績等はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、異なる可能性があります。